

平成 30 年度「いのちを見つめる強調月間」保護者・地域住民による評価

		市内小学校全体の平均値	本校の平均値
①	強調月間をとおして、学校教育の状況や子どもたちの実態等について理解を深めることができましたか	3.40	3.72 (0.32 ↑)
②	強調月間の運営や安全対策等において、学校と保護者や地域の方々の連携協力は十分に図られましたか	3.27	3.61 (0.34 ↑)
③	道徳の授業は、子どもたちの心に届く指導が、あるいはそのための工夫がなされていましたか	3.54	3.89 (0.35 ↑)
④	子どもたちのよさや問題点、地域で進める心の教育のあり方について、教師と十分に話し合うことができましたか	3.18	3.67 (0.49 ↑)
⑤	強調月間における取組全般を通して、学校・家庭・地域の連携を深めることができましたか	3.23	3.72 (0.49 ↑)

これからも「心の教育のさらなる充実」「コミュニケーション能力の向上」「子どもの居場所づくり」「学校と家庭、関係機関との連携・協働」を柱にして、強調月間のときのみならず、日々「いのちの教育」「心の教育」をすすめてまいります。